

地盤ネットホールディングス 連結決算補足説明資料

2020年3月期

■2020年3月期 決算概要

※百万円未満切捨で表示

	2019/3	2020/3	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	2,455	2,398	△57	△2.3%
売上総利益	1,117	972	△144	△12.9%
販管費	1,081	934	△147	△13.6%
営業利益	35	38	+2	8.4%
当期純利益	17	△108	△125	-%

2020年3月期 決算概要

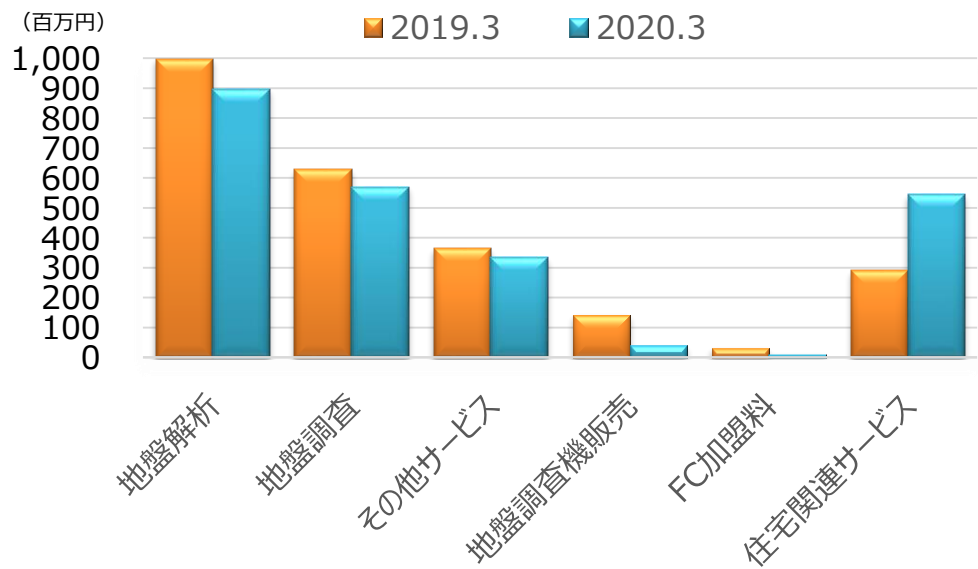
売上高は、前年比△57百万円（増減率△2.3%）となったものの、ダナン支社を活用した業務改善による人件費削減、積極的な経費見直しにより、販管費を前年比△147百万円削減。営業利益は前年比+2百万円となりました。

しかしながら、台風第19号での浸水被害に伴う災害による損失40百万円、住宅事業関連の固定資産にかかる減損損失79百万円等を計上したことにより、当期純損失108百万円となりました。

■ 2020年3月期 前年同期比 – サービス別売上高

※百万円未満切捨で表示

	2019/3	2020/3	前年同期比	
			増減額	増減比
地盤解析サービス	997	897	△99	△10.0%
地盤調査サービス	629	569	△59	△9.5%
その他サービス（部分転圧等）	363	335	△28	△7.8%
地盤調査機販売	142	39	△103	△72.3%
FC加盟料	31	11	△20	△63.5%
住宅関連サービス	291	544	+253	87.1%
合計	2,455	2,398	△57	△2.3%



当期より注力している「BCPO事業」による業務受託売上が、その他サービス（部分転圧等）の実績335百万円に21百万円含まれております。

■2020年3月期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

※百万円未満切捨で表示

	2019/3		2020/3		増減額
	実績	構成比	実績	構成比	
資産の部	1,782	100.0%	1,662	100.0%	△ 120
流動資産	1,505	84.4%	1,470	88.5%	△ 34
（現金及び預金）	742	41.6%	473	28.4%	△ 269
（受取手形及び売掛金）	306	17.2%	315	18.9%	8
（有価証券）	-	-	251	15.1%	251
（未収入金）	228	12.8%	218	13.1%	△ 9
（未成工事支出金）	17	1.0%	23	1.4%	6
固定資産	277	15.6%	191	11.5%	△ 85
負債の部	323	18.1%	361	21.7%	37
流動負債	307	17.3%	348	20.9%	40
（未成工事受入金）	68	3.8%	52	3.2%	△ 16
固定負債	15	0.9%	13	0.8%	△ 2
純資産の部	1,459	81.9%	1,301	78.3%	△ 157
株主資本	1,456	81.7%	1,302	78.3%	△ 153
（資本金）	490	27.5%	490	29.5%	-
（資本剰余金）	22	1.2%	22	1.3%	-
（利益剰余金）	1,020	57.2%	866	52.1%	△ 153
（自己株式）	△ 76	△4.3%	△ 76	△4.6%	-
その他の包括利益累計額	△ 1	△0.1%	△ 0	△0.3%	△ 3
新株予約権	4	0.3%	4	0.3%	-

【主な資産増減】

- ・外貨建てMMFへの投資による有価証券の増加
- ・減損処理による固定資産の減少

【主な負債増減】

- ・未払法人税等、未払消費税の増加

【主な純資産増減】

- ・配当による減少
- ・損失計上による減少

2020年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書

※百万円未満切捨て表示

(単位：百万円)

	2019/3	2020/3
営業活動による キャッシュ・フロー	162	86
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 128	△ 306
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1	△ 49
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	31	△ 269
現金及び現金同等物の 期首残高	711	742
現金及び現金同等物の 期末残高	742	473

営業活動CF

- ・税金等調整前当期純利益 △89 (2019年3月期：36)
- ・減価償却費・のれん償却費 69 (2019年3月期：70)
- ・減損損失 79 (2019年3月期：－)
- ・災害による損失 40 (2019年3月期：－)

税金等調整前当期純利益は△89ではあるものの、非資金費用の計上が多く、営業活動によるキャッシュ・フローは+86となりました。

投資活動CF

- ・有価証券の取得254
- ・貸付による支出51

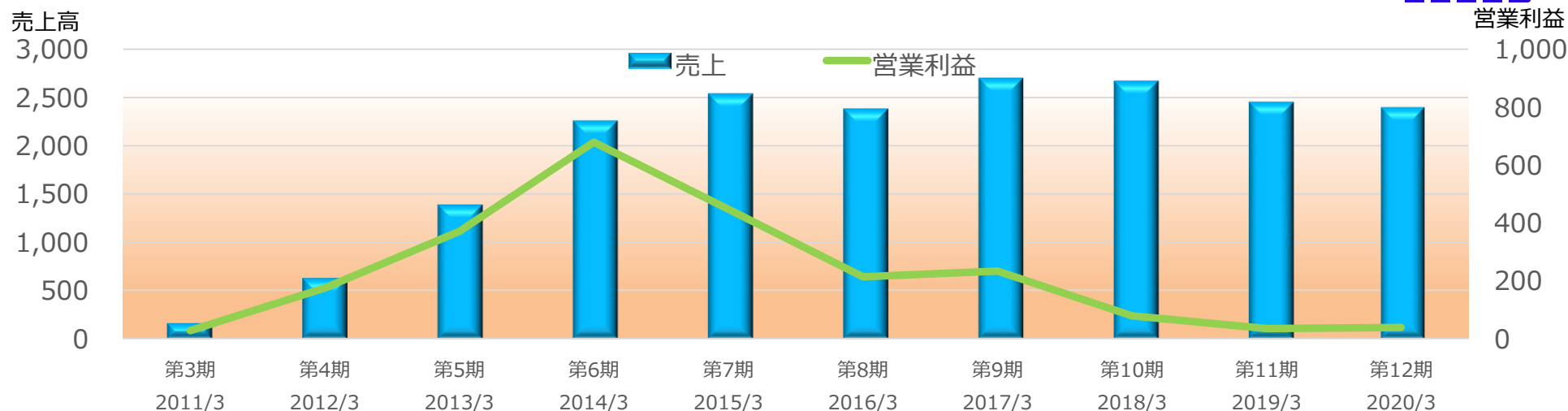
財務活動CF

- ・配当金の支払 45 (2019年3月期は無配)
- ・リース債務の支払 4

■ 連結業績の推移（直近10期間）と2021年3月期連結業績予想

※百万円未満切捨て表示

	第3期 2011/3	第4期 2012/3	第5期 2013/3	第6期 2014/3	第7期 2015/3	第8期 2016/3	第9期 2017/3	第10期 2018/3	第11期 2019/3	第12期 2020/3	第13期 2021/3 ※
売上高	165	630	1,390	2,262	2,542	2,384	2,704	2,673	2,455	2,398	—
営業利益	27	175	371	679	447	213	233	79	35	38	—
経常利益	31	176	358	680	446	215	234	74	34	44	—
当期純利益	19	96	214	426	279	131	176	67	17	△108	—



※2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点において合理的に算定することが困難であると判断し、未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示させていただきます。

2021年3月期の取り組みについて

【デジタル耐震チェック】

「微動探査」による地盤、建物の耐震チェックの提供

地盤事業：既存住宅の再補償／延長補償を提案し、既存先との取引拡大

住宅事業：リフォーム、建替え提案 安心して暮らせる住宅の提供

【BIM動画を活用した提案による拡販】

・コロナウイルスの影響により、不動産・住宅市場の景気減速が予測される

⇒BIM動画を使った「WEBモデルハウス」「仮想住宅営業」を提案

・景観条例の承認にBIMのパス・ウォークルーで承認申請

【ホームオフィス提案】

テレワークを導入する企業が増加する中、リフォームによる快適なテレワーク環境を提案

【外部からの業務委託事業（BCPO事業）の拡大】

【テレワークによる無駄（時間、コスト）の削減】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が2020年5月15日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。